

---

# 僕と彼女の今。

ますの ことろう

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

僕と彼女の今。

### 【Nコード】

N8554L

### 【作者名】

ますの こたろう

### 【あらすじ】

僕は彼女が好き。彼女もきつと僕が好き。今のはなしだよ。次は違つかも、明日にはきらいかも。

彼女に自分は必要でないのかも知れない。

彼は幾度となくそう感じる。

でも、いいのだ。

彼は彼女が好き。

彼女も彼が好き。

彼は彼女が望む限り、こうして彼女と逢いたい。彼女が望まなくても彼女に逢いたい。彼女の事を考えていたい。彼女の事を見つめていたい。

それでいいじゃないか。

人間はいつも刹那に生きていけばいいじゃないか。

僕らはまだ14歳なんだ。刹那的に生きていたいじゃないか。今。

今楽しければそれでいい。次の瞬間、何が起ころうとも今に執着していればいいじゃないか。

今望んでいればそれが叶えば嬉しい。それによって叶わない夢ができてもいいじゃないか。

今人と話していらればそれが幸せ。その声がいつの日か潰れてしまってもいいじゃないか。

今。

次の瞬間なんて今の末路なんだから、今が楽しければ次も楽しいはずじゃないか。

これは狂言でも冗談でもない。

明日なんて有るようできつと無いんだから、今日を楽しむしか幸せはやってこない。

もっと幸せを求めたらいいのに。幸せほどわかりやすい感情は無いし、求めないほど馬鹿なことはないのだろうから。

でもこれは。

明日には違う意見かも知れない。

明日はきつと無いんだよ。明日はもう消えてるんだよ。

だから、明日の自分の為に今頑張るんじゃないよね。

頑張るのに理由をつけるから人は駄目になるんでしょう？

その日から彼は、明日の為に頑張らなくなった。

今の為だけに頑張った。

今、僕は頑張りたい。

から、今頑張る。

これが彼、14歳の刹那主義者の今。

明日を、彼は、信じない。

そしていつの日にか人間も信じなくなった。

悲しい事なのかも知れない。

でも彼は自分を肯定している。

自分は正解だと、自分が正解なのだと言った彼は言う。

彼は信じている。

きつとこんな自分も彼女は好きだと言ってくれるはずだ。

彼はこんな彼女が好きだから。

だから。

僕は彼女に秘密の話を少しした。

好きだよ、と一言で。

(後書き)

初の恋愛小説です。

やっぱり意味がよくわかりませんが。

切実に感想をいただきたいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8554/>

---

僕と彼女の今。

2010年12月14日21時14分発行